

自然の中で，自然と共に。

～しののめの森・野菜の収穫～

梅雨に入ったと言いながらも、むしろ夏本番のような暑さを感じる日数が多かったように思います。そんな日が続くと、喜ぶのは子どもたちだけでなく、東雲の自然も生き生きとした姿を見せています。

東雲の自然の代表とも言えるのは“しののめの森”です。どこにあるかご存じですか？ご存じの方は、東雲通です！しののめの森は、中学校グラウンドの奥に広がる草原のことです。この時期になると、まるで森のように草花が生き茂ります。

1年生のときにはしののめの森へ行き、虫を捕まえたり飼育したりする学習をしました。2年生では虫だけでなく、草花とふれあう視点を加え、移りゆく自然の中で遊ぶ経験を積み重ねています。

ダンゴムシやバッタを捕まえると、これまでの飼育経験を思い出しながら快適なお家を作ってあげています。給食で出たゼリーの容器だって、お花を集めるときに大活躍。摘んだお花を並べてお花屋さんを開いたり、草で料理に挑戦したり、一人ひとりが自然の中で、自然と共にのびのびと活動をしています。



自然は、教室の目の前にも広がっています。正確に言えば、“より広がってきました”。そうです、大切に育てている野菜たちが大きく育っています。いつの間にか子どもたちの背丈をこし、実をつける鉢も増えてきました。すでに収穫して食卓に並んだご家庭もあることでしょう。育てることの喜びや大変さを感じ、食や自然へ関心が向けばうれしいです。

